

現場の管理者の認識を上げ、実践を促す 2つのeラーニング **基本編** **対策編**

eラーニング 労働時間管理

労働時間管理は命と健康の問題！「早く帰れ」と声をかけるだけでは帰れない。

【基本編の内容】 労働時間管理で**何を守るのか**を知っていても、多くの職場で取組みが進まないのは、**なぜ取組むのか**という理由が正しく理解されてないからです。問題の本質は、残業手当の支払い=コストの問題ではなく、部下の命と健康=**安全配慮義務の問題**。基本編では、リスクマネジメントの観点から問題を整理し、取組まねばならない理由を理解して、取組む動機をつくります。

【対策編の内容】 やる気になっても**どのように取組むのか**=方法を具体的に知らないと「早く帰れよ」程度の声かけで終わり、形だけの取組みになってしまいます。実質的に取組むためには、現在の効率化された職場においては、個人の意識や工夫に任せていても、取組みは進まないことを認識します。その上で、組織として取組む方法を講師が実際に指導した**多くの事例**とともに学びます。

当社のeラーニングの特徴

- ◆ 受講の進捗状況について、個別に、いつ、何を視聴したのか、途中で2回と、終了後にご報告します。
- ◆ 講義の動画は、平均10分程度の動画に分割しているので、忙しい中でも、すきま時間も活用して受講できます。
- ◆ 講義だけでなく、講師の指導の下、個人ワークで職場の課題や対応策を考えるので、実践につながります。



受講期間

視聴開始から 1ヶ月間

講義時間

基本編 60分(動画7本で構成)

対策編 45分(動画4本で構成)

サンプル動画はこちら→

ホームページのeラーニング研修一覧から選択してご覧ください。



基本編 新任管理者や基本から学びたい方へ

カリキュラム

- ◇ 労働時間管理の法的な枠組みと管理職の役割
【動画1】オリエンテーション 研修の全体像～**何を守るのか**～
 - 【動画2】リスクマネジメントとは
 - 【動画3】労働時間管理で、何を守るのか
 - ◇ 労働時間管理は企業のリスク管理 ～**なぜ取組むのか**～
 - 【動画4】なぜ取組むのか 取組むべき理由を理解する
 - 【動画5】世の中の認識の変化 コストの問題→命と健康の問題
 - 【動画6】リスクマネジメントで労働時間の問題を捉える
 - 【動画7】研修のまとめ
- ※ ワークシートを使って職場の状況を振り返り、課題を洗い出した上で、講師から個人ワークの解説を聞き学びを深める。

対策編 具体的な対応策に取組む管理者向け

カリキュラム

- ◇ 職場で取組みを進めるための具体的な方法
～**どのように取組むのか**～
 - 【動画1】組織的な対応の必要性
 - 【動画2】対応策は管理職が先導し、PDCAで進める
 - 【動画3】具体的に対応策を打つ 事例(前編)
事例 忙しいときの協体制づくり
事例 個人が抱え込んでいた仕事を組織で対応
事例 業務量の偏りに対応した業務分担の見直し
 - 【動画4】具体的に対応策を打つ 事例(後編)
事例 中途採用者の戦力化の推進
事例 育児・介護をカバーできる体制づくり
- ※ 講師の指導の下、ワークシートに沿って、自分の職場の課題への具体的な対応策を検討する。



受講料 ※申し込みは原則**5人以上**でお願いいたします。人数が多くなるほど割安になります。
5名以上1名単位でのお申し込みが可能です。(申し込み人数によりお見積りお送りいたします)

基本編 (60分)			(消費税別)
人数(人)	受講料(円)	費用/人(円)	
10	25,000	2,500	
20	45,000	2,250	
50	92,500	1,850	
100	130,000	1,300	

対策編 (45分)			(消費税別)
人数(人)	受講料(円)	費用/人(円)	
10	10,000	1,000	
20	15,000	750	
50	27,500	550	
100	50,000	500	

※ 5名を下回る場合、100名を超える場合は、お問合せください。

オプション 各社でカスタイズしたアンケートを視聴画面上で実施し、集計を報告 (費用:人数にかかわらず2万円)

講師紹介 株式会社日本人財研究所 代表取締役 末村 誠規



- ◆ メーカーの人事労務部門で24年間勤務。人事課長、労政課長などを務める。
- ◆ その間、多くの収益改善策に取り組み、実践から組織マネジメントを習得。
- ◆ 2009年退職。株式会社日本人財研究所を設立。
- ◆ 企業、官公庁で、研修、講演を提供するとともに、企業の管理職に対して組織運営の個別指導を実施し、600を超える職場の運営を指導してきた。自分自身の経験や、企業の管理職を指導した具体的な経験から、現実を踏まえた、実践的な指導で好評を得ている。

お申し込み

下記にご記入の上、このまま **FAX 073-422-0416** にご送信いただくか
下記の内容を記したメールを **info@w-keikyo.com** までお送りください。

事業所名	
受講代表者氏名	所属・役職
TEL	メールアドレス
受講するコースに○印をお願いいたします。 ◆ 基本編 ◆ 対策編	受講人数
オプションを希望する場合は次に○印をお願いいたします。 ※費用は消費税別で表示 ◆ 受講アンケート (費用は人数に関わらず 2万円)	

※ 申込書に係る個人情報については、当会の個人情報保護管理規定等に基づき、厳正に管理させていただきます。



お問い合わせは…
和歌山県経営者協会 (担当:貴志)

和歌山市十番丁19番地 Wajima十番丁ビル3階
TEL:073-431-7376 FAX:073-422-0416
E-mail: kishit@w-keikyo.com